

見守り会議を 開催してみませんか？

※見守り会議とは、自治会域での地域の見守り活動やネットワークの構築を目的とした話し合いの場です

目的

- ・ 民生委員と見守りサポーターの交流機会の確保
- ・ 困りごとの早期発見や解決につながるネットワークづくりの推進
- ・ 地域住民が孤立しない地域づくり
- ・ 見守り対象者の困りごとを把握し、必要に応じて、活動づくりに繋げる
- ・ 見守り対象者以外にも支援が必要な方を把握し、見守りの体制を構築
- ・ 行政や社協、専門職とつながることで相談しやすい関係づくり

参加者

(必要に応じてメンバーが異なる場合があります)

- ・ 民生委員・見守りサポーター・自治会・地区社会福祉協議会
- ・ 行政
- ・ 市社会福祉協議会（コミュニティーソーシャルワーカー）

社会福祉法人 東広島市社会福祉協議会

受付時間 平日 8:30～17:15

■ 地域福祉課（西条・八本松・志和・高屋）（082）430-8867

■ 黒瀬支所（0823）82-2026

■ 福富支所（082）435-2247

■ 豊栄支所（082）432-2083

■ 河内支所（082）420-7011

■ 安芸津支所（0846）45-0201

見守り会議開催のきっかけは？

●新任民生委員の不安解消に●

任期途中で民生委員に就任したが、見守りサポーターや地域の状況が分からず活動に不安を抱えていることを社協担当者が相談を受け、見守りサポーターや専門職との見守り会議の開催を提案。以降、定期的に開催していくこととなった。

●社会的孤立防止に●

「通いの場を始めたいが、実際に参加してくれる住民がいるのだろうか？」と見守りサポーターから、社協担当者へ相談が入った。民生委員・見守りサポーター・サロン世話人・自治会長・専門職へ声を掛け、地域で心配な方、通いの場に誘いたい方や地域の状況について共有した。

●専門職の気づきを共有●

専門職から、どうやらひきこもり気味の息子さんが自宅におられるようだとの相談があった。地域の状況の確認や支援方法について検討するために、民生委員・見守りサポーターや高齢・障がい分野等の専門職にも声を掛け会議を開催した。

●見守りサポーターの不安解消に●

民生委員の欠員地区で活動している見守りサポーターが、活動に不安を抱えていることを地域共生推進課へ相談。社協担当者より地区民児協会長・地区リーダー・民生委員・隣地区民生委員・見守りサポーター・そよかぜさん・サロン世話人・専門職へ声を掛け、地域の気になる方、個別ケースや地域の状況について共有した。

参加者からの声



民生委員 地域で気になっていた方を見守りサポーターさんがよく見守ってくれていた。高齢者以外の心配な世帯のことも共有できて良かった。専門職にも気軽に相談できるようになった。

見守りサポーター 民生委員さんと地図で確認しながら気になる方や困りごとについて共有できた。今後の見守り活動に活かしていきたいし、定期的に見守り会議を開催して欲しい。

専門職 会議に参加し、地域の方をととてもよく見守って下さっていることが分かった。今後も民生委員さんや見守りサポーターさん等、地域の方と連携して安心して暮らしていけるようにサポートしていきたいです。

開催について

開催の際は、社協へお声掛け下さい。

【場 所】近隣の集会所・地域センター・民生委員さん宅・総合福祉センター・市役所など

【日 時】基本的には、民生委員・見守りサポーターが参加できる日程で調整します。

（例）・地域サロンや通いの場の集まりや地域の行事の前・後

・仕事をしておられる民生委員や見守りサポーター、関係者の方もおられますので、土・日曜日で開催される地域もあります。社協担当者にご相談下さい。

開催実績について

（民生委員担当地区）

令和5年度 25地区36自治会 ⇒ 令和6年度 56地区169自治会